

長久手市まち・ひと・しごと 創生総合戦略

検証結果報告書

令和元年12月

《目次》

1	調査結果の概要	1
(1)	検証の方法	1
(2)	基本目標の達成状況	2
(3)	施策・事業の KPI の達成状況	4
2	基本目標ごとの検証結果	7
(1)	基本目標 1	7
(2)	基本目標 2	10
(3)	基本目標 3	14
(4)	基本目標 4	16
3	施策・事業の評価検証シート	18

1 検証結果の概要

本市では、「まち・ひと・しごと創生法（平成 26 年法律第 136 号）」に基づき、本市の特性にあった地方創生の実現に向けて、2015（平成 27）年度を初年度とする「長久手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を、2016（平成 28）年度に策定しました。

本戦略では、基本目標に基づく 33 の施策・事業ごとに KPI（重要業績評価指標）が設定されており、毎年度 KPI の実績値を把握し、検証機関である「長久手市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」にて、検証を行ってきました。

2019（令和元）年度については、本戦略の最終年度であることから、4 つの基本目標ごとの数値目標の達成状況も把握し、総合的に評価検証を行い、検証結果を次期総合戦略の策定に活かしていきます。

(1) 検証の方法

ア 4 つの基本目標ごとの数値目標

達成状況について、主にアンケート調査により把握

※一部統計データについては、国が公表する数値を用いた。

イ 33 施策・事業ごとの KPI

施策・事業評価シートにより把握

⇒ア・イにより、第 2 期総合戦略策定における課題について考察

(2) 基本目標の達成状況

本総合戦略は、「一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり」を根底に、

基本目標1 役割・しごとづくり「誰もが活躍できる役割・しごとをつくる」

基本目標2 子育て支援「子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる」

基本目標3 地域コミュニティ・地域福祉

「地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる」

基本目標4 観光交流「地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる」

の4つの基本目標が掲げられています。

4つの基本目標には、それぞれ数値目標が掲げられており、その達成状況は以下のとおりです。

【達成度の凡例】

- ◎ 実績値が、目標値（R1）を上回っている
- 実績値が、目標値（R1）には届いていないが、基準値よりは上昇している
- △ 実績値が、目標値（R1）に届かず、基準値を下回っている

表 1 基本目標ごとの数値目標の達成状況

基本目標	数値目標	基準値	実績値	目標値 (R1)	達成度
基本目標 1 役割・ しごとづくり	地域で「たつせがある」 と思う人の割合	20.1% (H26)	33.4% (R1)	50%	○
基本目標 2 子育て支援	合計特殊出生率	1.55 (H24)	—	1.6	—
	安心して子どもを産み、 育てることができるまち だと思ふ人の割合	50.8% (H26)	58.8% (R1)	65%	○
基本目標 3 地域コミュニティ ・地域福祉	地域活動や行事にスタッ フとして参加したことが ある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)	50%	△
	健康寿命	男性79.7歳 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	延伸	◎
基本目標 4 観光交流	観光交流者数	約320万人 (H25)	約340万人 (H30)	約350万人	○
	地域における自慢すべき 「宝」があると思ふ人の 割合	26.6% (H26)	42.7% (R1)	50%	○

- 「基本目標 1」について、『地域で「たつせがある」と思ふ人の割合』は、実績値が基準値より 13.3%上昇はしているが、目標値には届いていない。
- 「基本目標 2」について、「合計特殊出生率」の実績値は、2015（平成 27）年度の国勢調査の結果を以て、厚生労働省が 2020（令和 2）年 3 月公表予定であるため、実績値はない。「安心して子どもを産み、育てることができるまちだと思ふ人の割合」は、実績値が基準値より 8.0%上昇はしているが、目標値には届いていない。
- 「基本目標 3」について、「地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合」は、実績値が基準値より 1.3%下がっている。「健康寿命」は、男女ともに延伸しているため、目標が達成された。
- 「基本目標 4」について、「観光交流者数」は、実績値が基準値より約 20 万人上昇しているが、目標値には届いていない。『地域における自慢すべき「宝」があると思ふ人の割合』は、16.1%上昇しているが、目標値には届いていない。

(2) 施策・事業の KPI の達成状況

4つの基本目標には、それぞれ基本目標ごとに、基本的方向が掲げられており、さらに基本的方向に施策・事業がひも付いています。各施策・事業には、それぞれ KPI が設定されており、ここでは、各施策・事業の KPI の目標値の達成状況を以下に記載しています。

【達成度の凡例】

- ◎ 実績値が、目標値（R1）を上回っている
- 実績値が、目標値（R1）には届いていないが、基準値よりは上昇している
- △ 実績値が、目標値（R1）に届かず、基準値を下回っている

表 2 施策・事業のKPIの達成状況

	施策・事業	KPI達成度	
役割・しごとづくり 基本目標1	基本的方向ア 市民の力を活かした新しい役割の仕組みをつくる		
	1	ながくて地域スマイルポイント事業	◎
	2	市民総動員のまちの計画づくりプロジェクト	◎
	3	ながくて市民大学「いきいき！エルダー塾」	△
	基本的方向イ 「農ある暮らし」で好循環をつくる		
	4	まちなか農縁支援事業	○
	5	長久手アグリサポートセンター事業	○
	6	農福連携支援事業（就労支援事業）	◎
	7	田園バレー交流施設（あぐりん村）再整備事業	△
	基本的方向ウ 雇用の創出で地域を活性化させる		
8	創業支援事業	◎	
9	住民起業支援塾	○	
10	インターンシップバンク制度事業	○	
子育て支援2 基本目標2	基本的方向ア 妊娠から出産、育児への切れ目のない支援		
	11	産前産後ヘルパー派遣事業	○
	12	出産祝い事業（木のおもちゃ等の支給）	◎
	13	子育てコンシェルジュ設置事業	◎
	14	休日保育の実施	○
	15	産後健康診査事業	◎
	基本的方向イ 地域で支え合う子育て支援		
	16	保育園、児童館等での地域交流事業（「保育園おたすけたい」事業）	◎
	17	地域学校サポート事業	○
	18	子どもチャレンジ事業（子どもの夢サポート事業）	△
19	土曜日学習サポート事業	◎	
20	放課後子ども教室の拡充	○	
地域コミュニティ 基本目標3 地域福祉	基本的方向ア 市民が支え合うコミュニティをつくる		
	21	小さな拠点形成事業（まちづくり協議会設立と交流拠点整備）	○
	22	市民と職員による市民協働プロジェクト	—
	23	コミュニティ・ソーシャルワーカー配置事業	○
	24	子ども防火活動事業	◎
	基本的方向イ 市民の健康寿命を延ばす		
	25	健康チャレンジャー事業（健康マイレージ）	◎
26	若者の生活習慣病予防事業（39歳以下健診）	○	
27	地域保健活動の充実	◎	
観光交流 基本目標4	基本的方向ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する		
	28	シティプロモーション事業	○
	29	ながくてアートフェスティバル	○
	30	大学連携提案事業助成金事業	◎
	31	長久手版「プレーパーク」事業	◎
	基本的方向イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造		
32	リリモテラス整備事業	○	
33	まちセンカフェ（まちづくりセンターを拠点とした市民団体による交流促進事業）	△	

※22「市民と職員による市民協働プロジェクトについては、事業終了のため「—」と表示

表 3 各基本目標ごとの施策・事業 KPI 達成状況

基本目標	KPI達成度			計
	◎ 目標値<実績値	○ 基準値<実績値<目標値	△ 実績値<基準値	
基本目標 1 役割・しごとづくり	4 (40.0%)	4 (40.0%)	2 (20.0%)	10 (100.0%)
基本目標 2 子育て支援	5 (50.0%)	4 (40.0%)	1 (10.0%)	10 (100.0%)
基本目標 3 地域コミュニティ ・地域福祉	3 (42.9%)	3 (42.9%)	0 (0%)	7※ (100.0%)
基本目標 4 観光交流	2 (33.3%)	3 (50.0%)	1 (16.7%)	6 (100.0%)
計	14 (42.4%)	14 (42.4%)	4 (12.1%)	33 (100.0%)

※うち 1 事業については、事業終了のため「-」のため、KPI達成度の◎○△には当てはまらない

- 全体では、14 の施策・事業が「◎」となっており全体の 42.4%、14 の施策・事業が「○」となっており全体の 42.4%、4 の施策・事業が「△」となっており全体の 12.1%を占めている。
- KPI 達成度が「△」となっている 4 つの施策・事業「ながくて市民大学」、「田園バレー交流施設（あぐりん村）再整備事業」、「子どもチャレンジ事業（子どもの夢サポート事業）」、「まちセンカフェ（まちづくりセンターを拠点とした市民団体による交流促進）」については、事業の実施方法等について検討する余地がある。
- 基本目標ごとにみると、最も KPI の目標値を達成している施策・事業が多い基本目標は、「基本目標 2 子育て支援」で、半数の施策・事業が目標値を達成している。
- 「基本目標 4 観光交流」については、KPI の目標値を達成している施策・事業は 2 つのみ（33.3%）で、4 つの基本目標の中では、最も達成状況が良くない。

2 基本目標ごとの検証結果

(1) 基本目標 1 役割・しごとづくり

基本的方向ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる

数値目標	地域で「たつせがある」と思う人の割合		基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)	
			20.1%	33.4%	50%	
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号1 ながくて地域スマイルポイント事業			(詳細は、19ページ)		
KPI	地域スマイルポイント事業参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	911人	783人	858人	300人	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号2 市民総動員のまちの計画づくりプロジェクト			(詳細は、20ページ)		
KPI	総合計画等策定に携わった市民数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	延べ0人 ／2年	延べ1,013人 ／3年	延べ1,226人 ／4年	延べ1,000人 ／5年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号3 ながくて市民大学			(詳細は、21ページ)		
KPI	ながくて市民大学参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	延べ274人 ／年	延べ160人 ／年	延べ159人 ／年	延べ111人 ／年	延べ300人 ／年	△

- 基本目標 1 基本的方向アの3つの施策・事業のうち、2つがKPIの目標値を達成しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 別のアプローチとしては、第1期総合戦略では、個人に焦点を当てた施策・事業を位置づけていたが、市民活動団体への支援についての施策・事業がなかったため、そうした市民活動団体の育成等の事業も必要になってくると考えられる。
- また、平均年齢が日本一若いまちである特性を活かした、若い世代への「役割・しごとづくり」についても、必要であると考えられる。

基本的方向イ 「農ある暮らし」で好循環をつくる

数値目標	地域で「たつせがある」と思う人の割合		基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)	
			20.1%	33.4%	50%	
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号4 まちなか農縁支援事業			(詳細は、22ページ)		
KPI	まちなか農縁参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	30人	20人	108人	135人	150人	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号5 長久手アグリサポートセンター事業			(詳細は、23ページ)		
KPI	新規就農者数(法人を含む)					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	12人	18人/2年	19人/3年	19人/4年	20人/5年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号6 農福連携支援事業(就労支援事業)			(詳細は、24ページ)		
KPI	農福連携支援事業参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	28人	58人	48人	10人	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号7 田園バレー交流施設(あぐりん村)再整備事業			(詳細は、25ページ)		
KPI	あぐりん村来場者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	延べ470,000人/年	延べ455,193人/年	延べ444,815人/年	延べ442,112人/年	延べ550,000人/年	△

- 基本目標1 基本的方向イの4つの施策・事業のうち、1つがKPIの目標値を達成し、2つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 「農」に関する施策・事業については、あまり進捗していないものがあるため、見直しや拡充等の行き、「農」を通じた市民の「役割・居場所づくり」は継続して進めていく必要がある。
- 別のアプローチとしては、「農」だけでなく、その他本市の自然環境を活かした市民の「役割・しごとづくり」も必要であると考えられる。

基本的方向ウ 雇用の創出で地域を活性化させる

数値目標	地域で「たつせがある」と思う人の割合			基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)
				20.1%	33.4%	50%
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号8 創業支援事業				(詳細は、26ページ)	
KPI	創業者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	2人/2年	11人/3年	24人/4年	20人/5年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号9 住民起業支援塾				(詳細は、27ページ)	
KPI	コミュニティビジネス起業者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	2人	3人/2年	6人/3年	7人/4年	10人/5年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号10 インターンシップバンク制度事業				(詳細は、28ページ)	
KPI	インターンシップ参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	—	—	2人	20人	○

- 基本目標 1 基本的方向ウの3つの施策・事業のうち、1つがKPIの目標値を達成し、2つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 「起業・創業」の人数は増えてはいるが、起業・操業後の支援についてはも検討の余地がある。
- 別のアプローチとしては、新たに仕事をおこす取組以外にも、近年では、民間企業が地域課題の解決に取り組む動きが活発になってきているため、民間企業が「まちづくりの担い手」として活躍できる仕組みづくりが必要になると考えられる。

(2) 基本目標 2 子育て支援

基本的方向ア 妊娠から出産、育児への切れ目のない支援

数値目標	合計特殊出生率	基準値(H24)	実績値	目標値(R1)		
		1.55	-	1.6		
数値目標	安心して子どもを産み、育てることができるままだと思ふ人の割合	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)		
		50.8%	58.8%	65%		
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号11 産前産後ヘルパー派遣事業			(詳細は、29ページ)		
KPI	産前産後ヘルパー利用登録者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	39人/年	52人/年	47人/年	50人/年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号12 出産祝い事業(木のおもちゃ等の支給)			(詳細は、30ページ)		
KPI	出産祝いを届ける家庭数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	636家庭/年	640家庭/年	666家庭/年	500家庭/年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号13 子育てコンシェルジュ設置事業			(詳細は、31ページ)		
KPI	子育てコンシェルジュ相談件数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	延べ225件/年	延べ779件/年	延べ740件/年	延べ100件/年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号14 休日保育の実施			(詳細は、32ページ)		
KPI	休日保育利用者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	-	-	延べ250人/年	延べ600人/年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号15 産後健康診査事業			(詳細は、33ページ)		
KPI	産後健康診査受診率					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	69.4%/年	96.2%/年	94.4%/年	80%/年	◎

- 基本目標 2 基本的方向アの 5 つの施策・事業のうち、3 つが KPI の目標値を達成し、2 つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 様々な状況の子育て世帯を支援できるよう、子育て支援メニューの拡充が必要であると考える。

基本的方向Ⅰ 地域で助け合う子育て支援

数値目標	合計特殊出生率	基準値(H24)	実績値	目標値(R1)		
		1.55	-	1.6		
数値目標	安心して子どもを産み、育てることができるままだと思ふ人の割合	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)		
		50.8%	58.8%	65%		
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号16 保育園、児童館等での地域交流事業 （「保育園おたすけたい」事業）			（詳細は、34ページ）		
KPI	保育園、児童館等での地域交流事業参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	延べ509人/年	延べ724人/年	延べ339人/年 (館おたすけ隊) 延べ610人/年 (園おたすけ隊)	延べ360人/年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号17 地域学校サポート事業			（詳細は、35ページ）		
KPI	地域学校サポート隊参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	200人/年	270人/年	360人/年	700人/年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号18 子どもチャレンジ事業(こどもの夢サポート事業)			（詳細は、36ページ）		
KPI	子どもチャレンジ事業参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	-	-	-	60人/年	△
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号19 土曜日学習サポート事業			（詳細は、37ページ）		
KPI	土曜日学習サポート事業参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	-	延べ264人/年	延べ480人/年	延べ410人/年	延べ200人/年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号20 放課後子ども教室の拡充			（詳細は、38ページ）		
KPI	放課後子ども教室利用者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	延べ7,312人/年	延べ11,691人/年	延べ13,759人/年	延べ16,902人/年	延べ20,000人/年	○

- 基本目標 2 基本的方向イの 5 つの施策・事業のうち、2 つが KPI の目標値を達成し、2 つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 「地域で子育て」という気運を高めるためにはある程度の時間がかかるため、継続していくことも必要である。

(3) 基本目標3 地域コミュニティ・地域福祉

基本的方向ア 市民が支え合うコミュニティをつくる

数値目標	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)		
		20.2%	18.9%	50%		
数値目標	健康寿命	基準値(H22)	実績値(H27)	目標値(R1)		
		男性79.7歳 女性83.5歳	男性80.2歳 女性85.0歳	延伸		
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号21 小さな拠点形成事業 (まちづくり協議会設立と交流拠点整備)			(詳細は、39ページ)		
KPI	まちづくり協議会設立地区数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	0地区/2年	1地区/3年	2地区/4年	6地区/5年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号22 市民と職員による市民協働プロジェクト			(詳細は、40ページ)		
KPI	市民と職員による市民協働プロジェクトチームが関わった事業数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	2事業/年	10事業/年	—	—	20事業/年	—
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号23 コミュニティ・ソーシャルワーカー配置事業			(詳細は、41ページ)		
KPI	コミュニティ・ソーシャルワーカー相談件数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	延べ370件/年	延べ2,167件/年	延べ3,058件/年	延べ3,286件/年	延べ3,600件/年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号24 子ども防火活動事業			(詳細は、42ページ)		
KPI	子ども防火活動登録者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	—	31人/年	42人/年	30人/年	◎

- 基本目標3 基本的方向アの4つの施策・事業のうち、1つがKPIの目標値を達成し、2つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 「地域コミュニティ」の醸成は、ある程度の時間がかかるため、継続していくことも必要である。
- 別のアプローチとしては、分かりやすい課題（防災・多文化共生等）をテーマとしたコミュニティづくりが必要であると考えられる。

基本的方向イ 市民の健康寿命を延ばす

数値目標	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)		
		20.2%	18.9%	50%		
数値目標	健康寿命	基準値(H22)	実績値(H27)	目標値(R1)		
		男性79.7歳 女性83.5歳	男性80.2歳 女性85.0歳	延伸		
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号25 健康チャレンジャー事業(健康マイレージ)			(詳細は、43ページ)		
KPI	健康マイレージ優待カード発行者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	121人/年	176人/年	316人/年	150人/年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号26 若者の生活習慣病予防事業(39歳以下健診)			(詳細は、44ページ)		
KPI	39歳以下健診受診者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	351人/年	368人/年	309人/年	318人/年	400人/年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号27 地域保健活動の充実			(詳細は、45ページ)		
KPI	保健師による地域での健康相談件数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	延べ537件/年	延べ513件/年	延べ456件/年	延べ240件/年	◎

- 基本目標3 基本的方向イの3つの施策・事業のうち、2つがKPIの目標値を達成し、1つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 別のアプローチとしては、健康寿命の延伸のために、「高齢者の外出支援」といった施策・事業が必要であると考えられる。

(4) 基本目標 4 観光交流

基本的方向ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する

数値目標	観光交流者数	基準値(H25)	実績値(H30)	目標値(R1)		
			約320万人	約340万人	約350万人	
数値目標	地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)		
		26.6%	42.7%	50%		
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号28 シティプロモーション事業			(詳細は、46ページ)		
KPI	観光交流協会取組事業数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	12事業/年	14事業/年	15事業/年	20事業/年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号29 ながくてアートフェスティバル			(詳細は、47ページ)		
KPI	ながくてアートフェスティバル参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	延べ15,000人/年	延べ16,897人/年	延べ18,360人/年	延べ17,193人/年	延べ20,000人/年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号30 大学連携提案事業助成金事業			(詳細は、48ページ)		
KPI	大学連携提案事業助成金交付件数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	2件/年	2件/年	4件/年	4件/年	◎
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号31 長久手版「プレーパーク」事業			(詳細は、49ページ)		
KPI	プレーパーク参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	—	—	延べ235人/年	延べ120人/年	◎

- 基本目標 4 基本的方向アの 4 つの施策・事業のうち、2 つが KPI の目標値を達成し、2 つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- ただ、数値目標は 2 つとも目標値に着実に近づいているため、基本的方向にある「地域資源を活かした」という部分をさらに進めるためには、市内の新たな魅力や地域資源を発掘し、有機的に結びつけることが必要であると考える。

基本的方向イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造

数値目標	観光交流者数	基準値(H25)	実績値(H30)	目標値(R1)		
		約320万人	約340万人	約350万人		
数値目標	地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)		
		26.6%	42.7%	50%		
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号32 リリモテラス整備事業			(詳細は、50ページ)		
KPI	リリモテラス事業参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	—	—	延べ791人 ／年	延べ1,576人 ／年	延べ30,000人 ／年	○
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号33 まちセンカフェ (まちづくりセンターを拠点とした市民団体による交流促進事業)			(詳細は、51ページ)		
KPI	まちセンカフェ参加者数					
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	達成状況
	延べ300人／年	延べ162人／年	延べ190人／年	延べ209人／年	延べ400人／年	△

- 基本目標 4 基本的方向イの2つの施策・事業のうち、1つが基準値より進捗しているが、数値目標については、目標値に届いていないため、別のアプローチが必要であると考えられる。
- 「リリモテラス整備事業」については、第2期総合戦略期間中に完成する予定であるため、施設が整備された後のにぎわいや交流・つながりづくりについて検討していく必要がある。
- ジブリパーク開業という契機を活かすことも必要であると考ええる。

3 施策・事業の評価検証シート

施策・事業の評価シートページ数

		施策・事業	ページ数
役割・しごとづくり 基本目標1	基本的方向ア 市民の力を活かした新しい役割の仕組みをつくる		
	1	ながくて地域スマイルポイント事業	19
	2	市民総動員のまちの計画づくりプロジェクト	20
	3	ながくて市民大学	21
	基本的方向イ 「農ある暮らし」で好循環をつくる		
	4	まちなか農縁支援事業	22
	5	長久手アグリサポートセンター事業	23
	6	農福連携支援事業（就労支援事業）	24
	7	田園バレー交流施設（あぐりん村）再整備事業	25
	基本的方向ウ 雇用の創出で地域を活性化させる		
8	創業支援事業	26	
9	住民起業支援塾	27	
10	インターンシップバンク制度事業	28	
子育て支援2 基本目標2	基本的方向ア 妊娠から出産、育児への切れ目のない支援		
	11	産前産後ヘルパー派遣事業	29
	12	出産祝い事業（木のおもちゃ等の支給）	30
	13	子育てコンシェルジュ設置事業	31
	14	休日保育の実施	32
	15	産後健康診査事業	33
	基本的方向イ 地域で支え合う子育て支援		
	16	保育園、児童館等での地域交流事業 （「保育園おたすけたい」事業）	34
	17	地域学校サポート事業	35
	18	子どもチャレンジ事業（子どもの夢サポート事業）	36
19	土曜日学習サポート事業	37	
20	放課後子ども教室の拡充	38	
地域福祉 基本目標3 地域コミュニティ	基本的方向ア 市民が支え合うコミュニティをつくる		
	21	小さな拠点形成事業（まちづくり協議会設立と交流拠点整備）	39
	22	市民と職員による市民協働プロジェクト	40
	23	コミュニティ・ソーシャルワーカー配置事業	41
	24	子ども防火活動事業	42
	基本的方向イ 市民の健康寿命を延ばす		
	25	健康チャレンジャー事業（健康マイレージ）	43
26	若者の生活習慣病予防事業（39歳以下健診）	44	
27	地域保健活動の充実	45	
観光交流 基本目標4	基本的方向ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する		
	28	シティプロモーション事業	46
	29	ながくてアートフェスティバル	47
	30	大学連携提案事業助成金事業	48
	31	長久手版「プレーパーク」事業	49
	基本的方向イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造		
32	リリモテラス整備事業	50	
33	まちセンカフェ （まちづくりセンターを拠点とした市民団体による交流促進事業）	51	

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標			
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)
基本的方向	市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる 本市には、様々な経験、知恵、技術を持つ市民がたくさんいます。その人たちが、このまちに住む当事者として持てる力を発揮し、まちづくりの担い手という役割を持つことが、今後の人口減少社会において求められます。特に定年後のリタイヤした人々を中心とする地域の人々が、地域における自分の役割と居場所を見い出して、住みよい地域にしていくなための取組を進めます。これにより、市民が主体的になって考えていく「新しいまちのかたち」を推進します。			
具体的な施策・事業				
施策・事業名	取組番号1	ながくて地域スマイルポイント事業 福祉課		
施策・事業の概要	市民が、住み慣れたまちで健康に自分らしく暮らし続けられるように、市民活動を推進し、地域社会へのさらなる参加を促進するため、市民活動に参加した人に対してポイントを付与します。貯まったポイントで、様々な特典に交換できるようにし、まちを活性化させます。			
指標	地域スマイルポイント事業参加者数			
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)
これまでの取組内容	—	911人	783人	858人
	H28	H29	H30	H30
目標の達成状況	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値			
目標値(R1)	300人	300人	286.0%	◎
目標値の達成状況	R1(上半期まで)			
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業開始 ・福祉まつり等のイベントにて事業周知 ・ポイント交換者数 105人 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉まつり等のイベントにて事業周知 ・ポイント交換者数 395人 	<ul style="list-style-type: none"> ・10ポイント未満の端数ポイントについて、今までは消滅ポイントとしていたが、有効期限内に新しい手帳のポイントと合算して10ポイント以上であれば、交換を可能とした。 ・市民団体の活動報告の手続を簡素化した。 ・ポイント交換者数 571人 	<ul style="list-style-type: none"> ・交換品に子ども商品券を追加した。 ・ごみゼロ運動にて事業周知 ・ポイント交換者数 260人(8月末)

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標				
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)	
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)	
基本的方向	市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる 本市には、様々な経験、知恵、技術を持つ市民がたくさんいます。その人たちが、このまちに住む当事者として持てる力を発揮し、まちづくりの担い手という役割を持つことが、今後の人口減少社会において求められます。特に定年後のリタイヤした人々を中心とする地域の人々が、地域における自分の役割と居場所を見い出して、住みよい地域にしていくなかでの取組を進めます。これにより、市民が主体的になって考えていく「新しいまちの仕組みづくり」を推進します。				
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号2	市民総動員のまちの計画づくりプロジェクト		担当課	経営企画課
施策・事業の概要	市民が主体となって、お互いに関わり合いながら手間、暇をかけて、総合計画等のまちの計画を策定します。				
指標	総合計画等策定に携わった市民数				
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値の達成状況
これまでの取組内容	—	延べ0人／2年	延べ1,013人／3年	延べ1,226人／4年	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
	H28	H28	H29	H30	R1(上半期まで)
	<ul style="list-style-type: none"> 事業開始 市民意識調査や総合計画の愛称募集を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画のFacebookページ開設。 現状の課題や将来について考えるため、キックオフパーティー、小学校別ワークショップ等を実施。 テーマ別検討会議を開催し、7つの分野ごとに10年後の理想の姿を検討。また、理想の姿実現のための手段について検討。 学生がまちづくりのアイデアを提案する「学生まちづくり甲子園」を開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ながくて未来図の策定 ながくて未来図基本構想を実現するために、市民で取り組む10チームの市民アクションをまとめた市民まちづくり計画を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ながくて未来図の周知のため、「ながくて未来図フェス」を開催。まちの未来を自分事化してもらったため、フューチャージャーセッションを実施 市民まちづくり計画推進のため、各チームのメンバーや新しく関わる市民等を集めた交流会を開催 	

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標			
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)
基本的方向	市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる 本市には、様々な経験、知恵、技術を持つ市民がたくさんいます。その人たちが、このまちに住む当事者として持てる力を発揮し、まちづくりの担い手という役割を持つことが、今後の人口減少社会において求められます。特に定年後のリタイヤした人々を中心とする地域の人々が、地域における自分の役割と居場所を見出し、住みよい地域にしていくなかでの取り組みを進めます。これにより、市民が主体的になっていく「新しいまちのかたち」を推進します。			
具体的な施策・事業				
施策・事業名	取組番号3	ながくて市民大学	担当課	生涯学習課
施策・事業の概要	18歳以上を対象とした市民の「交流」、「居場所」づくりを目的とし、座学を中心とした教養講座だけでなく、様々な体験やグループでの話し合い等を通じて、「まちづくり」にも関与していく人材を育成します。			
指標	ながくて市民大学参加者数			
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)
これまでの取組内容	延べ274人/年	延べ160人/年	延べ159人/年	延べ111人/年
	H28	H28	H29	H30
目標	延べ274人/年	延べ160人/年	延べ159人/年	延べ300人/年
目標値の達成状況	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値 R1(上半期まで)			
取組内容	「いきいきエルダース」のタイトルを取り払い、対象を18歳以上の市民に広げて、長久手市の歴史をテーマとした講座を全7回行った(うちワークショップ1回)。連続講座だが、1回のみ参加も可とした。 (受講者)第1講座20人、第2講座20人、第3講座26人、第4講座13人、第5講座15人、第6講座12人、第7講座5人			

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標			
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)
「農ある暮らし」で好循環をつくる 市内に存在する遊休農地・低未利用農地を、農に関心をもち、農に親しみ、農と触れ合いながら、役割や生きがいづくりにつなげます。 また、里山の保全・活用、地産地消、観光誘客など、「農」の持つ多様な機能を活かし、「農」を中心に様々な活動を結びつけることで、新たな仕事や雇用を生む「農」を中心とした地域の好循環をつくります。				
施策・事業名	取組番号4	まちなか農縁支援事業	担当課	みどりの推進課
概要	都市部の市民が、「農」と触れ合う機会を増やすため、市民、NPO、農業者等の団体を取り組む多様な活動や付随する施設の整備を支援します。また、高齢者や障がい者を対象とした福祉農園や、放置された市街化区域内の空き地を利用する農園等の整備も支援します。			
指標	まちなか農縁参加者数			目標値の達成状況
これまでの取組内容	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	目標値(R1)
	30人	20人	108人	150人
	H28			H30
	H29			R1(上半期まで)
	(H27 仏が根地内でまちなか農縁を開園) ・名古屋外国語大学の学生と連携し、野菜の栽培や収穫体験を実施 ※農園の付随施設(水道設備、器具庫など)は、利用者の工夫により簡易なものに対応できている。	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋外国語大学の学生と連携し、近隣住民を対象とした大豆の種まきやサツマイモの植え付け体験を実施 ・継続的に野菜栽培・管理を体験できるように、毎週金曜日に学生の作業日を設け、近隣住民の野菜栽培への参加を促した。 ・収穫体験を実施。 		
		135人	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ○…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
				<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋外国語大学の学生と連携し、近隣住民を対象とした夏野菜の種まきや苗の植え付け体験を実施。 ・継続的に野菜栽培・管理を体験できるように毎週金曜日に学生の作業日を設けた。 7月8月は学生の作業日を週2回に増やし、住民参加の機会を増やした。

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標			
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)
「農ある暮らし」で好循環をつくる 市内に存在する遊休農地・低未利用農地を、農に関心を持つ人や障がい者・高齢者等、多くの市民が農に親しみ、農と触れ合いながら、役割や生きがいづくりにつなげます。 また、里山の保全・活用、地産地消、観光誘客など、「農」の持つ多様な機能を活かし、「農」を中心に様々な活動を結びつけることで、新たな仕事や雇用を生む「農」を中心とした地域の好循環をつくりまします。				
基本的方向 施策・事業の概要				
具体的な施策・事業 取組番号5 長久手アグリサポートセンター事業 市内の農に関わるあらゆる取組を応援する「(仮称)長久手アグリサポートセンター」を設立し、まちなか農縁支援、農地のマッチング、農機具の貸出し、農業校※や市民農園(たがやっせ)の運営を支援します。 ※農業校とは、市民を対象とした「農業の基礎知識」から「実践的応用技術」までを学ぶことができる場のこと。 新規就農者数(法人を含む)	担当課	みどりの推進課		
指標	基準値(H26) 12人	実績値(H28) 18人/2年	実績値(H29) 19人/3年	実績値(H30) 19人/4年
これまでの取組内容	H28 ・空き農地等の情報を収集 ・アグリサポートセンターの事業内容、組織体制を検討	H29 ・アグリサポートセンターの事業内容、組織体制を検討 ・農業者を対象に、将来的な農業経営や農地利用についての意向調査アンケートを実施(600件)	H30 ・アグリサポートセンターの事業内容、組織体制を検討 ・前年に引き続き、農業者を対象に、将来的な農業経営や農地利用についての意向調査アンケートを実施(800件) ・大草地区をモデル地区として、水路や農地の利用状況を図示	目標値の達成状況 ◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値 R1(上半期まで)

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標			
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)
「農ある暮らし」で好循環をつくる 市内に存在する遊休農地・低未利用農地を、農に関心を持つ人や障がい者・高齢者等、多くの市民が農に親しみ、農と触れ合いながら、役割や生きがいづくりにつなげます。 また、里山の保全・活用、地産地消、観光誘客など、「農」の持つ多様な機能を活かし、「農」を中心に様々な活動を結びつけることで、新たな仕事や雇用を生む「農」を中心とした地域の好循環をつくります。				
基本的方向				
施策・事業名	取組番号6	農福連携支援事業(就労支援事業)		福祉課
施策・事業の概要	障がい者や生活困窮者の多様な就労機会を創出し、人手不足により耕作放棄地となっている農地の有効活用のため、自立支援農園の開設、整備、運営を支援します。			
指標	農福連携支援事業参加者数			目標値の達成状況
これまでの取組内容	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)
	—	28人	58人	48人
	H28	H29	H30	R1(上半期まで)
	市内4福祉事業所が真行田や私人洞内などで週1回程度の頻度で障がいのある方を対象とした農作業体験を実施	市内5福祉事業所が真行田や私人洞内などで週1回程度の頻度で障がいのある方を対象とした農作業体験を実施	市内5福祉事業所が真行田や私人洞内などで週1回程度の頻度で障がいのある方を対象とした農作業体験を実施	市内5福祉事業所が真行田や私人洞内などで週1回程度の頻度で障がいのある方を対象とした農作業体験を実施
	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値	◎	◎	◎

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標				
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)	
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指す。指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)	
「農ある暮らし」で好循環をつくる 市内に存在する遊休農地・低未利用農地を、農に関心を持つ人や障がい者・高齢者等、多くの市民が農に親しみ、農と触れ合いながら、役割や生きがいづくりにつなげます。 また、里山の保全・活用、地産地消、観光誘客など、「農」の持つ多様な機能を活かし、「農」を中心に様々な活動を結びつけることで、新たな仕事や雇用を生む「農」を中心とした地域の好循環をつくります。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号7	田園バレー交流施設(あぐりん村)再整備事業		担当課	みどりの推進課
施策・事業の概要	田園バレー交流施設(あぐりん村)の新たな魅力を創出するために、売り場の充実等を含めた再整備を行います。長久手温泉ござらっせの温泉施設と産直・体験施設の集客相乗効果により、市内外の住民、農家、消費者を巻き込む産業振興・観光・福祉拠点の形成を形成します。				
指標	あぐりん村来場者数				
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値の達成状況
	延べ470,000人 /年	延べ455,193人 /年	延べ444,815人 /年	延べ442,112人 /年	延べ550,000人 /年
	H28		H29		H30
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 福祉の家・田園バレー交流施設再整備構想策定 		<ul style="list-style-type: none"> 福祉の家・田園バレー交流施設再整備構想策定について協議 		<ul style="list-style-type: none"> あぐりん村屋根増設工事設計業務の発注(直売所と農業交流館とを結ぶ渡り廊下の増設) あぐりん村再整備基本計画策定及び基本設計業務の発注
					<ul style="list-style-type: none"> あぐりん村温泉アグリ事業部と協議 あぐりん村増築工事実施設計業務委託の発注

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標			
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)
誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)
雇用の創出で地域を活性化させる	市内に新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化につなげるため、創業希望者を掘り起こし、起業しやすい環境を整備します。また、市内及び近隣に大学が多数立地することから、学生の地域での就職に向けた取組を進めます。			
施策・事業の概要	取組番号8 創業支援事業	担当課	たつせがある課	
指標	市内に潜在的に存在する創業希望者を掘り起こすため、自治体、金融機関、商工会、大学が連携し、窓口相談、創業セミナー、融資などによる創業支援体制を構築し、本市での創業を支援します。 この支援を近隣市町と連携して行うことにより、事業者が増え、新たな雇用が創出され、地域がにぎわう好循環をつくります。 創業者数	目標値の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値 	
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業開始 ・市町村窓口及びその他16施設で創業希望者及び創業者へのワンストップ相談窓口の開設 ・創業支援セミナーを4回開催し、市内在住者4名が参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村窓口及びその他16施設で創業希望者及び創業者へのワンストップ相談窓口の継続 ・創業支援セミナーを5回開催し、市内在住者9名が参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村窓口及びその他16施設で創業希望者及び創業者へのワンストップ相談窓口の継続 ・9月より創業支援セミナーを4回開催予定、市内在住者に広報で募集する 	<ul style="list-style-type: none"> ◎
	H28	H29	H30	R1(上半期まで)

具体的な施策・事業

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標																					
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)	目標値(R1)																		
<p>誰もが活躍できる役割・しごとをつくる</p> <p>市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。</p>	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4%	50% (概ね5人に1人の割合)																		
<p>雇用の創出で地域を活性化させる</p> <p>市内に新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化につなげるため、創業希望者を掘り起こし、起業しやすい環境を整備します。また、市内及び近隣に大学が多数立地することから、学生の地域での就職に向けた取組を進めます。</p>																						
具体的な施策・事業																						
<p>実施番号9 住民起業支援塾</p> <p>地域の課題を市民が主体となって解決することを目指す「コミュニティビジネス」の起業に必要な知識を学ぶ機会を提供します。</p>				たつせがある課																		
<p>コミュニティビジネス起業者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H26)</th> <th>実績値(H28)</th> <th>実績値(H29)</th> <th>実績値(H30)</th> <th>目標値(R1)</th> <th>目標値の達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2人</td> <td>3人/2年</td> <td>6人/3年</td> <td>7人/4年</td> <td>10人/5年</td> <td>○…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値</td> </tr> <tr> <td colspan="2">H28</td> <td colspan="2">H29</td> <td colspan="2">H30</td> </tr> </tbody> </table>	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	目標値の達成状況	2人	3人/2年	6人/3年	7人/4年	10人/5年	○…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値	H28		H29		H30					R1(上半期まで)
基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	目標値の達成状況																	
2人	3人/2年	6人/3年	7人/4年	10人/5年	○…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値																	
H28		H29		H30																		
<p>これまでの取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7名が参加する住民起業支援塾を8回開催 ・延べ56名 ・5名が参加する住民起業支援塾を8回開催 ・延べ37名 ・7名が参加する住民起業支援塾を8回開催 延べ47名 <p>10月から開始予定の起業支援塾に活かすため、塾生の募集対象を検討し、県や周辺市町村の実績等を調査。</p>																						

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標					
	指標名	基準値(H26)	実績値(R1)			
<p>誰もが活躍できる役割・しごとをつくる</p> <p>市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組み作りを推進します。</p>	地域で「たつせがある」と思う人の割合	20.1% (概ね5人に1人の割合)	33.4% (概ね5人に1人の割合)			
<p>雇用の創出で地域を活性化させる</p> <p>市内に新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化につなげるため、創業希望者を掘り起こし、起業しやすい環境を整備します。また、市内及び近隣に大学が多数立地することから、学生の地域での就職に向けた取組を進めます。</p>						
具体的な施策・事業						
<p>実施番号10 インターンシップバンク制度事業</p> <p>企業、団体に協力を呼びかけ、現在、市役所及び市関連施設が実施しているインターンの受け入れ先を拡大し、希望する大学生を受け入れるインターンシップバンク制度を構築します。</p> <p>インターンシップ参加者数</p>	担当課	たつせがある課				
指標	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)	目標値の達成状況
これまでの取組内容	—	—	—	2人	20人	○…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
	H28	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
<p>先進事例の調査・研究(東京都世田谷区)</p> <p>「大学連携推進ビジョン4U」に、「インターンシップ事業との連携を視野に入れる」と明記</p>	<p>先導事例の調査・研究(東京都世田谷区)</p>	<p>「大学連携推進ビジョン4U」に、「インターンシップ事業との連携を視野に入れる」と明記</p>	<p>大学連携の一環として、市長秘書インターンシップを実施。愛知県立大学および愛知淑徳大学からそれぞれ1名ずつ引き受けた</p>	<p>友好都市である長野県南木曾町からの申し出により、市内4大学の学生を同町で実施されるインターンシップに派遣できるように、各大学事務方に周知</p>		

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率	1.55 (H24)
		安心して子どもを産み、育てることができるまらちだと思ふ人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%
妊娠から出産、育児への切れ目のない支援					
基本的方向 子どもを産み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう様々な支援を行うことが必要です。特に、子どもを安心して産み育てられる環境の整備のため、親子の健康支援や情報提供、相談支援体制等、子どもやその家族を含めた総合的な支援を実施します。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号11	産前産後ヘルパー派遣事業	担当課	健康推進課	
施策・事業の概要	妊娠中又は出産後の体調不良等により、家事や育児が困難な方に対し、家事ヘルパーを派遣し、家事や育児の援助を行い、安心した生活ができるように支援します。				
指標	産前産後ヘルパー利用登録者数				
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値の達成状況
これまでの取組内容	-	39人/年	52人/年	47人/年	○ ◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○ …基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
	・親子(母子)健康手帳交付後から生後6か月になるまでの市内在住者に対し、家事援助を行うヘルパーを派遣 (利用料700円。1回2時間までを最大40回) ※利用者数 16人	・親子(母子)健康手帳交付後から生後6か月になるまでの市内在住者に対し、家事援助を行うヘルパーを派遣 (利用料700円。1回2時間までを最大40回) ※利用者数 13人	・親子(母子)健康手帳交付後から生後6か月になるまでの市内在住者に対し、家事援助を行うヘルパーを派遣 (利用料700円。1回2時間までを最大40回) ※利用者数 11人		

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率	1.55 (H24)
		安心して子どもを産み、育てることができるまらちだと思ふ人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%
妊産婦から出産、育児への切れ目のない支援					
子どもを産み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう様々な支援を行うことが必要です。特に、子どもを安心して産み育てられる環境の整備のため、親子の健康支援や情報提供、相談支援体制等、子どもやその家族を含めた総合的な支援を実施します。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号12	出産祝い事業(木のおもちゃ等の支給)	担当課	子ども未来課	
施策・事業の概要	友好都市である長野県南木曾町との地域間交流事業として、木曾の木材を使用した木のおもちゃ等を出産祝いとして配布します。				
指標	出産祝いを届ける家庭数		目標値の達成状況		
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
	-	636家庭/年	640家庭/年	666家庭/年	500家庭/年
	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
これまでの取組内容	(H27事業開始) ・市役所から対象家庭あてに「出産祝い品申込書」を送付(約9割の家庭が申請)	・市役所から対象家庭あてに「出産祝い品申込書」を送付(約9割の家庭が申請)	・市役所から対象家庭あてに「出産祝い品申込書」を送付(約9割の家庭が申請)	・市役所から対象家庭あてに「出産祝い品申込書」を送付 ・市役所から対象家庭あてに「出産祝い品申込書」を送付	

施策・事業評価シート

		数値目標		
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率 安心して子どもを産み、育てることができるまらちだと思ふ人の割合
		基準値 1.55 (H24) 50.8% (H26)		目標値 (R1) 1.6 65%
基本的方向 妊娠から出産、育児への切れ目のない支援 子どもを産み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう様々な支援を行うことが必要です。特に、子どもを安心して産み育てられる環境の整備のため、親子の健康支援や情報提供、相談支援体制等、子どもやその家族を含めた総合的な支援を実施します。				
具体的な施策・事業				
施策・事業の概要 取組番号13 子育てコンシェルジュ設置事業 『子育てコンシェルジュ』として、子育て支援サービス等の情報提供、関連施設との連絡調整業務、サービス利用に関する相談業務、待機中の方へのアフターフォロー業務及び小学校低学年の放課後の居場所へのつなぎを行います。子どもを持つ保護者の相談に応じ、保護者のニーズと提供できる子育て支援サービス(幼稚園など)一部教育サービスも含む)を適切に結びつけます。 子育てコンシェルジュ相談件数	担当課 子ども未来課			
指標 基準値 (H26) 実績値 (H28) 実績値 (H29) 実績値 (H30) 目標値 (R1)	延べ225件/年 延べ779件/年 延べ740件/年 延べ100件/年	H28 H29 H30	◎ ◎	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値 R1(上半期まで)
これまでの取組内容 ・事業開始 ・週4日、子育て支援課にコンシェルジュ1名(社会福祉士)を配置 ①保育を中心とした相談、助言 ②保育施設に関する情報提供・連絡調整 ③待機児童へ他の子育て支援制度につなぐためのアドバイスを行った。	・週4日、子育て支援課にコンシェルジュ1名(社会福祉士)を配置 ①保育を中心とした相談、助言 ②保育施設に関する情報提供・連絡調整 ③待機児童へ他の子育て支援制度につなぐためのアドバイスを行った。	・週5日、子育て支援課にコンシェルジュ1名(社会福祉士)を配置 ①保育を中心とした相談、助言 ②保育施設に関する情報提供・連絡調整 ③待機児童へ他の子育て支援制度につなぐためのアドバイスを行った。	・週5日、子育て支援課にコンシェルジュ1名(社会福祉士)を配置 ①保育を中心とした相談、助言 ②保育施設に関する情報提供・連絡調整 ③待機児童へ他の子育て支援制度につなぐためのアドバイスを行った。	・週5日、子育て支援課にコンシェルジュ1名(社会福祉士)を配置 ①保育を中心とした相談、助言 ②保育施設に関する情報提供・連絡調整 ③待機児童へ他の子育て支援制度につなぐためのアドバイスを行った。

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率	1.55 (H24)
		安心して子どもを産み、育てることができるまらちだと思いう人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%
妊娠から出産、育児への切れ目のない支援					
基本的方向 子どもを産み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう様々な支援を行うことが必要です。特に、子どもを安心して産み育てられる環境の整備のため、親子の健康支援や情報提供、相談支援体制等、子どもやその家族を含めた総合的な支援を実施します。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号14	休日保育の実施		担当課	子ども未来課
施策・事業の概要	働きたいと考えている保護者や、働きながら子育てをしている保護者のニーズに柔軟に対応するため、休日における保育を実施します。				
指標	休日保育利用者数				
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
	-	-	-	延べ250人/年	延べ600人/年
指標	H28		H29		H30
	R1(上半期まで)		R1(上半期まで)		
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・休日保育のニーズを把握するため長久手市の在園児の保護者就労状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・休日保育を実施する保育園の調整及び実施に向けた準備 	5月6日から事業開始 <ul style="list-style-type: none"> ・登録人数 35人 ・延べ利用人数 57人 (一日あたりの受け入れ可能人数は8人)	アスクはなみずき保育園において実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・登録人数 37人 ・延べ利用人数 108人 (8月末現在)	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率	1.55 (H24)
		安心して子どもを産み、育てることができるまじだと思いう人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%
妊娠から出産、育児への切れ目のない支援					
基本的方向 子どもを産み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう様々な支援を行うことが必要です。特に、子どもを安心して産み育てられる環境の整備のため、親子の健康支援や情報提供、相談支援体制等、子どもやその家族を含めた総合的な支援を実施します。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号15	産後健康診査事業		担当課	健康推進課
施策・事業の概要	出産後の母体の健康確保を図るとともに、経済的な負担を軽減するため産後健康診査の公費負担助成を実施します。 産後健康診査受診率				
指標	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値の達成状況
	-	69.4%/年	96.2%/年	94.4%/年	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
これまでの取組内容	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業開始 ・本市に住所のある母親に対し、産後8週以内(出産の翌日から56日間)に受けた産後健診1回分を助成する(上限金額5,000円) ・対象者644人中447人が実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市に住所のある母親に対し、産後8週以内(出産の翌日から56日間)に受けた産婦健診1回分を助成する(上限金額5,000円) ・対象者676人中650人が実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市に住所のある母親に対し、産後8週以内(出産の翌日から56日間)に受けた産婦健診1回分を助成する(上限金額5,000円) ・対象711人中671人が実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市に住所のある母親に対し、産後8週以内(出産の翌日から56日間)に受けた産婦健診1回分を助成する(上限金額5,000円) ・対象333人中322人が実施 	

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率	1.55 (H24)
		安心して子どもを産み、育てることが できるまらちだと思ふ人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%
地域で支え合う子育て支援					
核家族化の進展や地域の中、かつて地域で担っていた役割を取り戻し、お互いに支え合うことで、一丸となって子育てを支援する環境づくりに努めます。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号16	保育園、児童館等での地域交流事業（「保育園おたすけたい」事業）	担当課	子ども未来課	
施策・事業の概要	若者から高齢者まで幅広い世代の地域住民が保育園や児童館、児童クラブ等の環境整備や行事の補助などに知識や能力を活かしてボランティアとして関わり、子どもたちと交流することにより、地域に根ざした保育園、児童館等を目指します。				
指標	保育園、児童館等での地域交流事業参加者数				
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値の達成状況
これまでの取組内容	H26	H28	H29	H30	R1(上半期まで)
	-	延べ509人/年	延べ724人/年	延べ949人/年	延べ360人/年
	・児童館おたすけたい…6施設で実施、講座の開催や館外整備等のお手伝い／登録数50人 ・保育園おたすけたい…7施設で実施、清掃や草取りなどの環境整備、園児の散歩同行等のお手伝い／登録数60人	・児童館おたすけたい…6施設で実施、講座の開催や館外整備等のお手伝い／登録数57人 ・保育園おたすけたい…7施設で実施、清掃や草取りなどの環境整備、園児の散歩同行等のお手伝い／登録数62人 ・西保育園に「保育園おたすけたい」の活動拠点を整備（国の交付金を活用）。	・児童館おたすけたい…6施設で実施、講座の開催や館外整備等のお手伝い／登録数33人 ・保育園おたすけたい…7施設で実施、清掃や草取りなどの環境整備、園児の散歩同行等のお手伝い／登録数67人	・児童館おたすけたい…6施設で実施、講座の開催や館外整備等のお手伝い／登録数59人 ・保育園おたすけたい…7施設で実施、清掃や草取りなどの環境整備、園児の散歩同行等のお手伝い／登録数70人	

施策・事業評価シート

数値目標			
指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
合計特殊出生率	1.55 (H24)	-	1.6
安心して子どもを産み、育てることができるまらだちと思う人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%

子どもを通して家族と地域の輪が広がるまらちをつくる	子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまらちづくりを進めます。
地域で支え合う子育て支援	
基本的方向	核家族化の進展や地域の中、かつて地域で担っていた役割を取り戻し、お互いに支え合うことで、一丸となって子育てを支援する環境づくりに努めます。

具体的な施策・事業	
取組番号	担当課
取組番号17 地域学校サポート事業	教育総務課
学校、保護者、地域がともに連携し、子どもたちが安心、安全な生活ができるようにサポートします。 登下校時の見守りや、授業中における障がいのある子などの支援をサポート隊が行い、地域で、子どもを育てていく関係を構築します。	
地域学校サポート隊参加者数	

指標	実績値 (H30)		目標値の達成状況	
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)
これまでの取組内容	-	200人/年	270人/年	360人/年
	H28	H29	H30	R1(上半期まで)
				<ul style="list-style-type: none"> ◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
	登下校の見守り活動、学校敷地内の除草・植え込みの剪定等の環境美化活動、朝の活動時間を利用した読み聞かせ活動に、保護者や地域の方に関わっていただいた。	登下校の見守り活動、学校敷地内の除草・植え込みの剪定等の環境美化活動、朝の活動時間を利用した読み聞かせ活動に、保護者や地域の方に関わっていただいた。	地域学校協働活動の推進に向けて、学校と地域の連携・協働を推進する地域コーディネーターを長久手小学校区に1人配置し、ボランティア活動の現状把握を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターを配置している長久手小学校区をモデルケースとし、地域学校協働本部の設立に向けて、設置要綱や組織体制の検討などの仕組み作りを進めている。

施策・事業評価シート

数値目標			
指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
合計特殊出生率	1.55 (H24)	-	1.6
安心して子どもを産み、育てることが できるまらだと思いう人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%

子どもを通して家族と地域の輪が広がるまらをつくる	子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまらづくりを進めます。
地域で支え合う子育て支援	
基本的方向	核家族化の進展や地域の中、かつて地域で担っていた役割を取り戻し、お互いに支え合うことで、一丸となって子育てを支援する環境づくりに努めます。

具体的な施策・事業		
実施番号	担当課	教育総務課
取組番号18	子どもチャレンジ事業(こどもの夢サポート事業)	
子どもの積極的な学習等の取り組みを応援することで、子どもの主体性を育成します。 子どもが抱いた「夢」や「学習」等に対して、子ども自ら課題を見つけ、達成する過程で主体性を育てていき、大人は最小限の助言をします。		
子どもチャレンジ事業参加者数		

指標	目標値の達成状況		
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H30)
これまでの取組内容	-	-	△
	H28	H29	H30
			R1(上半期まで)
	<ul style="list-style-type: none"> 先進実施自治体である瀬戸市教育委員会の方を講師に招き、事例等を紹介する勉強会を市民と行った。参加者数 60人 市民主体で事業を実施する方法について、調査や研究を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度からの事業実施に向けて、事業の運営や子どものチャレンジサポートを行う有志スタッフを募り、事業実施スケジュールを作成した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民を初めとする有志スタッフと協働し、長久手市立小中学校の児童生徒(小学4年生から中学3年生)を対象として、「みんチャレ(みんながチャレンジ)」の名称で事業を実施した。参加者数:11名(チャレンジジャー)

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率	1.55 (H24)
		安心して子どもを産み、育てることが できるまらだと思おう人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%
地域で支え合う子育て支援					
核家族化の進展や地域の中、かつて地域で担っていた役割を取り戻し、お互いに支え合うことで、一丸となって子育てを支援する環境づくりに努めます。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号19	土曜日学習サポート事業	担当課	生涯学習課	
施策・事業の概要	子どもたちに、学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図ることを目的とし、土曜日に学習等の機会を提供します。				
指標	土曜日学習サポート事業参加者数				
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値の達成状況
	-	延べ264人/年	延べ480人/年	延べ410人/年	◎ ◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
これまでの取組内容	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
	<ul style="list-style-type: none"> 公民館で市内小学校1年生から4年生までの土曜英語事業を試行(1,2年生)20人×8回=延べ160人参加 (3,4年生)13人×8回=延べ104人 	<ul style="list-style-type: none"> 公民館で市内小学校1年生から4年生までの土曜英語事業を試行(1,2年生)40人×8回=延べ320人参加 (3,4年生)20人×8回=延べ160人参加 	<ul style="list-style-type: none"> 公民館で市内小学校1年生から2年生までの土曜英語事業を実施(1,2年生)60人×8回-欠席分=延べ410人参加 	<ul style="list-style-type: none"> 土曜英語事業の受講生を募集し、定員を上回る応募があった。 募集人数 (1,2年生)20人×3クラス=60人 募集結果 100名受付 	

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 子育て世代の環境を改善し、共働きがしやすい環境の実現に向けた支援を進めます。保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値 (R1)	目標値 (R1)
				合計特殊出生率	1.55 (H24)
		安心して子どもを産み、育てることが できるまらちだと思ふ人の割合	50.8% (H26)	58.8%	65%
地域で支え合う子育て支援					
核家族化の進展や地域の中、かつて地域で担っていた役割を取り戻し、お互いに支え合うことで、一丸となって子育てを支援する環境づくりに努めます。					
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号20	放課後子ども教室の拡充		担当課	子ども未来課
施策・事業の概要	放課後に小学校の教室を活用し、小学生が安心・安全に集うことができる居場所として様々な体験・自主学習・交流活動を行います。現在、西小学校、南小学校の2校で実施しており、今後、東小学校の増築にあわせて、事業の拡充をはかり、平成31年度を目標に全小学校区で開室します。				
指標	放課後子ども教室利用者数				
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
これまでの取組内容	延べ7,312人/年	延べ11,691人/年	延べ13,759人/年	延べ16,902人/年	延べ20,000人/年
	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
	<ul style="list-style-type: none"> 西小(223回、延べ3,300人) 南小(229回、延べ4,761人) 東小(230回、延べ3,630人) の3小学校で実施	<ul style="list-style-type: none"> 西小(220回、延べ4,097人) 南小(229回、延べ4,365人) 東小(219回、延べ5,297人) の3小学校で実施	<ul style="list-style-type: none"> 西小(215回、延べ5,376人) 南小(225回、延べ5,289人) 東小(217回、延べ6,237人) の3小学校で実施	<ul style="list-style-type: none"> 西小(84回、延べ2,296人) 南小(89回、延べ2,455人) 東小(89回、延べ2,761人) 北小(89回、延べ1,956人) の4小学校で実施	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
	南小学校と北小学校において、放課後子ども教室と児童クラブを実施するための、多目的棟を整備した。		平成31年4月から北小学校において、放課後子ども教室を開所した。		

施策・事業評価シート

		数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
基本目標	地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる				
	今後も人口の増加が見込まれつつも、将来訪れる少子高齢化による生産年齢人口の減少で、財政規模の縮小によるサービスの低下が想定されます。これらの課題の解決には市民の力が不可欠となります。今のうちから市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。また、いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進を支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出や、健康寿命の延伸を図ります。	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)	50%
		健康寿命	男性79.7歳 (H22) 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳(H27) 女性85.0歳(H27)	延伸
基本的方向		市民が支え合うコミュニティをつくる			
		行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時における安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくり活動を進める新しいコミュニティの形を構築します。			
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号21	小さな拠点形成事業(まちづくり協議会設立と交流拠点整備)		担当課	たつせがある課
施策・事業の概要	小学校区単位で地域活動を行っている様々な活動団体(組織)をネットワーク化して、「まちづくり協議会」を設立し、地域の課題を解決する取組を実施する仕組づくりを行います。また、まちづくり協議会の活動及び地域交流の拠点となる地域共生ステーションを小学校区ごとに整備します。				
指標	まちづくり協議会設立地区数				
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値(R1)
	—	0地区/2年	1地区/3年	2地区/4年	6地区/5年
	H28		H29		H30
	目標値の達成状況				
					◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
これまでの取組内容					R1(上半期まで)
					<ul style="list-style-type: none"> •H30.11市が洞小学校区まちづくり協議会設立 •H30.7北小学校区まちづくり協議会設立準備会設立 •H30.6岩作区に対して、まちづくり協議会について説明を実施
					<ul style="list-style-type: none"> •H30.11市が洞小学校区まちづくり協議会設立 •H30.7北小学校区まちづくり協議会設立準備会設立 •H30.6岩作区に対して、まちづくり協議会について説明を実施
					<ul style="list-style-type: none"> •R1.6南小学校区にて、まちづくり協議会設立に向けたキックオフイベントを実施

施策・事業評価シート

		数値目標		
基本目標	指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
<p>地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる</p> <p>今後も人口の増加が見込まれつつも、将来訪れる少子高齢化による生産年齢人口の減少で、財政規模の縮小によるサービスの低下が想定されます。これらの課題の解決には市民の力が不可欠となります。今のうちから市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。</p> <p>また、いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進を支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出や、健康寿命の延伸を図ります。</p>	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)	50%
	健康寿命	男性79.7歳 (H22) 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳 (H27) 女性85.0歳 (H27)	延伸
基本的方向	市民が支え合うコミュニティをつくる			
基本的方向	行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時における安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくり活動を進める新しいコミュニティの形を構築します。			
具体的な施策・事業				
施策・事業名	取組番号22	市民と職員による市民協働プロジェクト		
施策・事業の概要	地域のことは地域で考え、地域で取り組む「新しいまちづくりの仕組み」をつくることを目的として、市民と市職員で課題を解決するために、地域と連携した事業を進めていくとともに、市の施策や事業と協働することで「まちづくり」に関わっていきます。			
指標	市民と職員による市民協働プロジェクトチームが関わった事業数			
	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)
これまでの取組内容	2事業/年	10事業/年	-	-
	H28	H28	H29	H30
		目標値の達成状況		
		◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値	R1(上半期まで)	
		20事業/年	-	-
		<ul style="list-style-type: none"> 防犯活動としてのジョギングパトロール、各種計画づくり等にプロジェクトメンバーが参加 防犯活動としてのジョギングパトロール、各種計画づくり等にプロジェクトメンバーが参加 		
		<ul style="list-style-type: none"> フットサルやジョギングのスポーツを通して多世代が交流するイベント等を実施 ※市の事業としては、終了 		

施策・事業評価シート

		数値目標		
基本目標	指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
		地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)
	健康寿命	男性79.7歳 (H22) 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳 (H27) 女性85.0歳 (H27)	延伸

<p>地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる</p> <p>今後も人口の増加が見込まれつつも、将来訪れる少子高齢化による生産年齢人口の減少で、財政規模の縮小によるサービスの低下が想定されます。これらの課題の解決には市民の力が不可欠となります。今のうちから市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。</p> <p>また、いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進を支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出や、健康寿命の延伸を図ります。</p>	<p>市民が支え合うコミュニティをつくる</p> <p>行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時における安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。</p> <p>地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくり活動を進める新しいコミュニティの形を構築します。</p>
--	--

具体的な施策・事業	
取組番号	担当課
取組番号23 コミュニティ・ソーシャルワーカー配置事業	福祉課

<p>各小学校区に配置するコミュニティ・ソーシャルワーカーが中心となって設置する地区社協が、地域福祉の課題解決に取り組むことで、介護保険の対象とならない高齢者や閉じこもりがちな高齢者、子育て相談、DV相談、若者の不登校やひきこもり、障がい者の就労支援など、制度の狭間で困っている人を支援します。</p> <p>コミュニティ・ソーシャルワーカー相談件数</p>	<p>目標値の達成状況</p> <p>◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値</p>															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値 (H26)</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>実績値 (H29)</th> <th>実績値 (H30)</th> <th>目標値 (R1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ370件/年</td> <td>延べ2,167件/年</td> <td>延べ3,058件/年</td> <td>延べ3,286件/年</td> <td>延べ3,600件/年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">H28</td> <td colspan="2">H29</td> <td>H30</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)	延べ370件/年	延べ2,167件/年	延べ3,058件/年	延べ3,286件/年	延べ3,600件/年	H28		H29		H30	<p>◎</p>
基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)												
延べ370件/年	延べ2,167件/年	延べ3,058件/年	延べ3,286件/年	延べ3,600件/年												
H28		H29		H30												
<p>西小共生ステーションや社会福祉協議会等でコミュニティ・ソーシャルワーカーによる相談を実施</p> <p>西小、北小及び市が洞小学校区で実施</p>	<p>地域共生ステーション(西小・市が洞小)や社会福祉協議会等でコミュニティ・ソーシャルワーカーによる相談を実施</p> <p>西小、北小、市が洞小及び南小学校区で実施</p> <p>未実施の東小及び長久手小学校区での実施に向けて検討開始</p>															
<p>西小共生ステーション(西小・市が洞小)や社会福祉協議会等でコミュニティ・ソーシャルワーカーによる相談を実施</p> <p>西小、北小、市が洞小及び南小学校区で実施</p> <p>未実施の東小及び長久手小学校区での実施に向けて検討開始</p>	<p>地域共生ステーション(西小・市が洞小)や社会福祉協議会等でコミュニティ・ソーシャルワーカーによる相談を実施</p> <p>長久手小学校区以外の5地区において、CSWを配置</p>															

施策・事業評価シート

		数値目標			
基本目標	指標名	基準値	実績値	目標値(R1)	
<p>地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる</p> <p>今後も人口の増加が見込まれつつも、将来訪れる少子高齢化による生産年齢人口の減少で、財政規模の縮小によるサービスの低下が想定されます。これらの課題の解決には市民の力が不可欠となります。今のうちから市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。</p> <p>また、いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進を支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出や、健康寿命の延伸を図ります。</p>	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)	50%	
	健康寿命	男性79.7歳 (H22) 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳 (H27) 女性85.0歳 (H27)	延伸	
基本的方向	市民が支え合うコミュニティをつくる				
基本的方向	行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時における安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくり活動を進める新しいコミュニティの形を構築します。				
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号24	子ども防火活動事業		担当課	
施策・事業の概要	小学生の頃から防火や防災について学んでもらい、将来の地域防火や防災の担い手を育成することを目的として設立します。				
指標	子ども防火活動登録者数				
指標	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値の達成状況
	—	—	31人/年	42人/年	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
これまでの取組内容	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
	<ul style="list-style-type: none"> 9月に長久手市キッズ消防団を結成し、31人(男20人・女11人)が入団 キッズ消防団のFacebookページを開設 月1回のペースで活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 42名(男24人・女18人)で活動月1回のペースで活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 140.0% 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 	<ul style="list-style-type: none"> R1年4月に22名の新規団員が入団。現在、52名で活動中

施策・事業評価シート

基本目標	数値目標			
	指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
	<p>地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる</p> <p>今後も人口の増加が見込まれつつも、将来訪れる少子高齢化による生産年齢人口の減少で、財政規模の縮小によるサービスの低下が想定されます。これらの課題の解決には市民の力が不可欠となります。今のうちから市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。</p> <p>また、いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進を支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出や、健康寿命の延伸を図ります。</p>	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)
健康寿命	男性79.7歳 (H22) 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳 (H27) 女性85.0歳 (H27)		延伸

市民の健康寿命を延ばす	若い世代の多い本市においても、確実に高齢化が進むことから、市民一人ひとりが生活習慣を改善し、健康を維持していくことが必要となります。いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進や生きがいづくりを支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出し、健康寿命の延伸を図ります。
-------------	---

具体的な施策・事業		
取組番号	取組名	担当課
25	健康チャレンジャー事業(健康マイレージ)	健康推進課

<p>生活習慣の改善につながる取組を実践し、各種検診の受診、健康講座、イベント、スポーツ教室、などの「健康づくりメニュー」を取り組んだ方にマイレージ(ポイント)を付与します。マイレージを様々な特典に交換することにより、健康づくりにチャレンジしている人を支援します。</p> <p>健康マイレージ優待カード発行者数</p>
--

指標	基準値(H26)		実績値(H28)		実績値(H29)		実績値(H30)		目標値(R1)		目標値の達成状況	
	H28		H28		H29		H29		H30		R1(上半期まで)	
	基準値	実績値	基準値	実績値	基準値	実績値	基準値	実績値	基準値	実績値	◎…実績値(H30)が既に目標達成	○…基準値<実績値(H30)
<p>これまでの取組内容</p>	—	121人/年	176人/年	316人/年	150人/年	210.7%	◎	<ul style="list-style-type: none"> 対象を拡大(18歳以上の市民に加え、18歳以上の在学、在勤者を追加)。 健康づくりメニューを実施し、ポイントを貯め、50ポイント達成者を対象に以下の特典付与 ①「MyCa(※)」の贈呈 ②協賛企業の賞品が当たる抽選会を2回実施 <p>※提示すると県内協力店で特典が受けられるあいち健康づくり応援カード</p>	<ul style="list-style-type: none"> 対象を拡大(18歳以上の市民に加え、18歳以上の在学、在勤者を追加)。 健康づくりメニューを実施し、ポイントを貯め、50ポイント達成者を対象に以下の特典付与 ①「MyCa」の贈呈 ②協賛企業の賞品が当たる抽選会1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> 対象を拡大(18歳以上の市民に加え、18歳以上の在学、在勤者を追加)。 健康づくりメニューを実施し、ポイントを貯め、50ポイント達成者を対象に以下の特典付与 ①「MyCa」の贈呈 ②協賛企業の賞品が当たる抽選会1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> マイレージ達成者64名(9月30日現在) 提出方法を拡大(窓口、郵送に加え、FAQやメールで提出できるようにした)。 対象メニューに友達メニュー(仲間と一緒に健康づくりの取組を行うと5ポイント獲得できる)。 健康づくりメニューを実施し、ポイントを貯め、50ポイント達成者を対象に以下の特典付与 ①「MyCa」の贈呈 ②協賛企業の賞品が当たる抽選会(2月実施予定)の抽選権利を贈呈。 	

施策・事業評価シート

		数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
基本目標	地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまらをつくる				
	今後も人口の増加が見込まれつつも、将来訪れる少子高齢化による生産年齢人口の減少で、財政規模の縮小によるサービスの低下が想定されます。これらの課題の解決には市民の力が不可欠となります。今のうちから市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。また、いつまでも元気に活動できるように、市民の健康増進を支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出や、健康寿命の延伸を図ります。	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)	50%
	健康寿命	男性79.7歳 (H22) 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳 (H27) 女性85.0歳 (H27)	延伸	
基本的方向	市民の健康寿命を延ばす 若い世代の多い本市においても、確実に高齢化が進むことから、市民一人ひとりが生活習慣を改善し、健康を維持していくことが必要となります。いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進や生きがいづくりを支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場を創出し、健康寿命の延伸を図ります。				
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号26	若者の生活習慣病予防事業(39歳以下健診)	担当課	健康推進課	
施策・事業の概要	健康診査を受ける機会のない若い年齢(16歳から39歳まで)の人が健康診査を受け、自らが健康に意識を持ち、生活習慣病を早期から予防するように促します。				
指標	39歳以下健診受診者数				
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	
	351人/年	368人/年	309人/年	318人/年	
これまでの取組内容	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	
	351人/年	368人/年	309人/年	318人/年	
	<ul style="list-style-type: none"> 市民への事業周知 ①広報やホームページ ②乳幼児健診時のチラシ配布 ③事前に申込者へ受診券送付(希望者のみ) ・16歳から39歳までの方を対象とし、無料で検査を実施 				
指標	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	
	400人/年	79.5%	400人/年	79.5%	
指標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値 				
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民への事業周知 ①広報やホームページ ②乳幼児健診・子宮検診時のチラシ配布 ③事前に申込者へ受診券送付(希望者のみ) ・16歳から39歳までの方を対象とし、無料で検査を実施 液体検査の項目を追加(HbA1c・空腹時血糖) 				

施策・事業評価シート

		数値目標		
基本目標	指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
		地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	20.2% (H26)	18.9% (R1)
	健康寿命	男性79.7歳 (H22) 女性83.5歳 (H22)	男性80.2歳 (H27) 女性85.0歳 (H27)	延伸
<p>地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる</p> <p>今後も人口の増加が見込まれつつも、将来訪れる少子高齢化による生産年齢人口の減少で、財政規模の縮小によるサービスの低下が想定されます。これらの課題の解決には市民の力が不可欠となります。今のうちから市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。</p> <p>また、いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進を支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場の創出や、健康寿命の延伸を図ります。</p>				
<p>市民の健康寿命を延ばす</p> <p>若い世代の多い本市においても、確実に高齢化が進むことから、市民一人ひとりが生活習慣を改善し、健康を維持していくことが必要となります。いつまでも元気に活動できるよう、市民の健康増進や生きがいづくりを支援し、生涯を通じていきいきと暮らすことができる場を創出し、健康寿命の延伸を図ります。</p>				
具体的な施策・事業				
施策・事業名	取組番号27	地域保健活動の充実		健康推進課
施策・事業の概要	<p>住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるよう、心や身体のような様々な問題点を保健師に気軽に相談することができる「まちなか保健室」を設置します。誰もが健康相談等を受けられるよう、必要のある家庭に訪問する地域保健活動も充実します。</p>			
指標	保健師による地域での健康相談件数			
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)
これまでの取組内容	—	延べ537件/年	延べ513件/年	延べ456件/年
	H28	H28	H29	H30
目標値の達成状況		◎	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値	
目標値(R1)		延べ240件/年	190.0%	
目標値(H30)		H30		
H28		<ul style="list-style-type: none"> 市内の公共施設(西小共生ステーション(166回)、児童館(52回)、その他公共施設(47回))及び家庭訪問(272回)で健康相談を実施 		
H29		<ul style="list-style-type: none"> 西小校区共生ステーション(189回)、市が洞小校区共生ステーション(7回)、児童館(68回)、老人憩の家・地域集会所・公民館・福祉の家(72回)で相談を実施 必要のある家庭への訪問(177回)を実施 		
H30		<ul style="list-style-type: none"> 西小校区共生ステーション(132回)、市が洞小校区共生ステーション(43回)、児童館(76回)、老人憩の家・地域集会所・公民館・福祉の家・文化の家(29回)、中央図書館(11回)で相談を実施 必要のある家庭への訪問(165回)を実施 		
R1(上半期まで)		<ul style="list-style-type: none"> 西小校区共生ステーション(71回)、市が洞小校区共生ステーション(25回)、児童館(32回)、老人憩の家・地域集会所・公民館・福祉の家・文化の家(20回)、中央図書館(6回)で相談を実施 必要のある家庭への訪問(90回)を実施 <p>(9月末日現在)</p>		

施策・事業評価シート

基本目標	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる 本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちなみづくりを進めます。	数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
		観光交流者数	約320万人(H25)	約340万人(H30)	約350万人
		地域における自慢すべき「宝」があると思ふ人の割合	26.6%(H26)	42.7%(R1)	50%
地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する					
基本的方向	<p>農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めていきます。特に、人々に自宅、職場に次ぐ第三の居場所として、「サードプレイス」となりうる空間を提供することにより、住んでみたい、訪れてみたいと思ってもらえる本市のオリジナルの観光を展開していきます。</p> <p>また、本市内外に多くある大学についても、本市の地域資源として捉え、活用し、さらなる魅力向上を目指します。</p>				
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号28	シテイクロモーション事業	担当課	たつせがある課	
施策・事業の概要	<p>民間の持つアイデアと活力を存分に発揮するため、観光交流協会を設立します。観光交流協会が中心となり、市民、大学、企業、関係団体との連携を図りながら長久手オリジナルの観光交流まちづくりを推進し、市内外に長久手の魅力を発信します。</p>				
指標	観光交流協会取組事業数				
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値の達成状況
	—	12事業/年	14事業/年	15事業/年	<ul style="list-style-type: none"> ○…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
これまでの取組内容	H28	H29	H30	R1(上半期まで)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・長久手市観光交流協会(任意団体)設立 ・ながくて冬まつりの開催、観光交流ガイドブック、ながくてグルメまち歩きガイドブックの発行、ホームページの運営、特産品サイトの開発、Facebookの運用等 	<ul style="list-style-type: none"> ・長久手コレクション(旧・冬まつり)、長久手中央2号公園でのイベントの開催、旅行者用まちあるきマップ、地域情報紙(雑人)の発行(4回)、ホームページの運営、Facebookの運用、特産品(せんべい)の開発等 	<ul style="list-style-type: none"> ・隣人まつり、観光大使育成、特産品開発、長久手スタイル講座、地域資源開発講座、長久手コレクション(夏・冬)、後援名義、雑人発行、雑人サイト運営、ホームページの運営、Facebookの運用、メディア活用、他団体催事での観光PR、南木曾町との交流、市ブランドデザイン事業への参加 	75.0%	<ul style="list-style-type: none"> ○

施策・事業評価シート

		数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
基本目標	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる 本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちづくりを進めます。	観光交流者数	約320万人 (H25)	約340万人 (H30)	約350万人
		地域における自慢すべき「宝」があると思 う人の割合	26.6% (H26)	42.7% (R1)	50%
地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する					
基本的方向		農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めていきます。特に、人々に自宅、職場に次ぐ第三の居場所として、「サードプレイス」となりうる空間を提供することにより、住んでみたい、訪れてみたいと思ってもらえる本市のオリジナルの観光を展開していきます。 また、本市内外に多くある大学についても、本市の地域資源として捉え、活用し、さらなる魅力向上を目指します。			
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号29	ながくてアートフェスティバル		担当課	文化の家
施策・事業の概要	市内にあるアトリエやギャラリー、自宅、施設などを会場にして市内全域で繰り広げるアートイベント。企画・運営は市内の美術作家を中心に市民自らが行います。				
指標	ながくてアートフェスティバル参加者数				
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値の達成状況
	延べ15,000人/年	延べ16,897人/年	延べ18,360人/年	延べ17,193人/年	延べ20,000人/年
	H28	H28	H29	H30	R1(上半期まで)
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 市内のアートフェスティバルと地域住民の交流を行うイベントを実施 文化の家をはじめとした公共施設や市内の様々なお店などでアート作品を展示 		<ul style="list-style-type: none"> 市内のアートフェスティバルと地域住民の交流を行うイベントを実施 文化の家をはじめとした公共施設や市内の様々なお店などでアート作品を展示 		<ul style="list-style-type: none"> 市内のアートフェスティバルと地域住民の交流を行うイベントを実施 文化の家をはじめとした公共施設や市内の様々なお店などでアート作品を展示

施策・事業評価シート

		数値目標				
基本目標	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる 本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちなみづくりを進めます。	指標名	基準値	実績値	目標値 (R1)	
				観光交流者数 地域における自慢すべき「宝」があると思 う人の割合	約320万人 (H25) 26.6% (H26)	約340万人 (H30) 42.7% (R1)
地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する						
<p>基本的方向</p> <p>農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めていきます。特に、人々に自宅、職場に次ぐ第三の居場所で、心地よい場所＝「サードプレイス」となりうる空間を提供することにより、住んでみたい、訪れてみたいと思ってもらえる本市のオリジナルの観光を展開していきます。</p> <p>また、本市内外に多くある大学についても、本市の地域資源として捉え、活用し、さらなる魅力向上を目指します。</p>						
具体的な施策・事業						
施策・事業名	取組番号30	大学連携提案事業助成金事業		担当課	たつせがある課	
施策・事業の概要	地域資源である大学を活かしたまちづくりを進めるため、大学による行政(地域)の課題解決に取り組み調査、制度構築等に対して助成金を交付します。					
大学連携提案事業助成金交付件数						
指標	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値の達成状況
	—	2件/年	2件/年	4件/年	4件/年	◎ ◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
これまでの取組内容	H28		H29		H30	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災情報の多言語化(愛知県立大学) ・バーチャルリアリティを活用した体験型歴史プロジェクト(愛知県立大学) ※バーチャル技術による3D映像の制作 		<ul style="list-style-type: none"> ・介助犬総合訓練センター「シンシアの丘」チャリティグッズ商品の開発(愛知県立芸術大学) ・キャットレストスキュー(愛知県立大学) 		<ul style="list-style-type: none"> ・メソッドの考察(愛知県立芸術大学) ・他大学と市民の連携促進を目指す防災交流会(愛知県立大学) ・サイエンスカフェ(愛知医科大学) ・楽生部会(愛知県立大学) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・明日を共に生きるカフェ「あすともカフェ」(愛知県立大学) ・てくてくおやつタイム(愛知淑徳大学) ・ながくて食育home(愛知淑徳大学) ・indirect19(愛知県立芸術大学) 						

施策・事業評価シート

基本目標	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる 本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちはづくりを進めます。	数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値 (R1)
		観光交流者数	約320万人 (H25)	約340万人 (H30)	約350万人
		地域における自慢すべき「宝」があると思ふ人の割合	26.6% (H26)	42.7% (R1)	50%

地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する
<p>農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めていきます。特に、人々に自宅、職場に次ぐ第三の居場所として、「サードプレイス」となりうる空間を提供することにより、住んでみたい、訪れてみたいと思ってもらえる本市のオリジナルの観光を展開していきます。</p> <p>また、本市内外に多くある大学についても、本市の地域資源として捉え、活用し、さらなる魅力向上を目指します。</p>

具体的な施策・事業																			
施策・事業名	担当課																		
<p>取組番号31 長久手版「プレーパーク」事業</p> <p>「自分の責任で自由に遊ぶ」をコンセプトにした「遊び場＝プレーパーク」で、プレーリーダーや地域のボランティアが見守る中、子どもたちが屋外で遊ぶことを通して、主体性、社会性、コミュニケーション能力を育成します。</p> <p>プレーパーク参加者数</p>	みどりの推進課																		
<p>指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値 (H26)</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>実績値 (H29)</th> <th>実績値 (H30)</th> <th>目標値 (R1)</th> <th>目標値の達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>延べ235人／年</td> <td>延べ120人／年</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">H28 H29 H30</td> <td>R1(上半期まで)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値の達成状況	—	—	—	延べ235人／年	延べ120人／年	◎	H28 H29 H30					R1(上半期まで)	<p>◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値</p>
基準値 (H26)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値の達成状況														
—	—	—	延べ235人／年	延べ120人／年	◎														
H28 H29 H30					R1(上半期まで)														
<p>これまでの取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内のNPO法人代表によるこども塾周辺の視察 こども塾まつりの開催 151人が参加 (通常の予約プログラムとともに、プレーパークの実施につながるような予約なしの自由度の高い遊びを実施した) プレーパーク候補地の検討 こども塾まつりの開催 (226人参加) (通常の予約プログラムとともに、プレーパークの実施につながるような予約なしの自由度の高い遊びを実施した) 	<ul style="list-style-type: none"> 策定中の里山基本計画の取組の中で、プレーパーク候補地の具体的な検討を開始。→H31/3/7里山活動を考えるW. S. で提案のあった東山川周辺の3カ所を見学した。 こども塾まつりの開催 (230人参加) H31/3/17鞍ヶ池プレーパーク見学会実施 (5人参加) 																		
<ul style="list-style-type: none"> プレーパーク候補地の具体的な検討 R1/6/8美濃プレーパーク見学会実施 R1/11/30開催予定のプレーパーク講演会準備 (講師手配、チラシ作成等) R1/9/15上記講師予定者による講演会への参加 	<ul style="list-style-type: none"> プレーパーク候補地の具体的な検討 R1/6/8美濃プレーパーク見学会実施 R1/11/30開催予定のプレーパーク講演会準備 (講師手配、チラシ作成等) R1/9/15上記講師予定者による講演会への参加 																		

施策・事業評価シート

基本目標	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる 本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちづくりを進めます。	数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
		観光交流者数	約320万人 (H25)	約340万人 (H30)	約350万人
		地域における自慢すべき「宝」があると思 う人の割合	26.6% (H26)	42.7% (R1)	50%

<p>人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造</p> <p>観光交流等の情報の受発信、多様な市民活動を喚起しそれを発信することで、市民同士や来訪者との交流を促進し、市民主体の豊かな社会の創造を目指します。 また、市民はもろろん、大学生、市民団体など、多様な主体が新たなコミュニティ活動を育み創出する場として、リニモテラス古戦場駅周辺に新たな公益施設を整備します。</p>

具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号	取組内容	担当課	たつせがある課	
<p>長久手古戦場駅前にまちの新たな顔として「リニモテラス」を整備し、市民の日常の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間を創出します。大学連携、観光交流、多文化共生等をテーマとした公益施設を設置し、市民活動団体、大学、学生等によるプログラム・イベントを展開し、おもてなしの空間及びまちなかの賑わいを創出します。</p> <p>リニモテラス事業参加者数</p>	32	リニモテラス整備事業			
指標	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	目標値の達成状況
	—	—	延べ791人／年	延べ1,576人／年	◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値
	H28	H28	H29	H30	R1(上半期まで)
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> リニモテラス公益施設(仮称)整備詳細計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> 市民による事業企画立案や施設運営の実証実験(100プロジェクト実施、市民ミーティング)、市民主体の管理・運営体制の検討、運営主体案の提言、Webサイト開設 	<ul style="list-style-type: none"> リニモテラス公益施設(仮称)の設計に係る意見収集のため、隣人まつりと題した市民参加型ワークショップを8回開催 	<ul style="list-style-type: none"> リニモテラス公益施設の設計および運営を検討するため、リニモテラス運営協議会に約300万円の負担金を拠出。同協議会が事業を周知するためのワークショップのほかイベントを開催。 	

施策・事業評価シート

		数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値(R1)
基本目標	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる				
	本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちづくりを進めます。	観光交流者数 地域における自慢すべき「宝」があると思 う人の割合	約320万人 (H25) 26.6% (H26)	約340万人 (H30) 42.7% (R1)	約350万人 50%
人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造					
基本的方向		観光交流等の情報の受発信、多様な市民活動を喚起しそれを発信することで、市民同士や来訪者との交流を促進し、市民主体の豊かな社会の創造を目指します。 また、市民はもろろん、大学生、市民団体など、多様な主体が新たなコミュニティ活動を育み創出する場として、リニモ長久手古戦場駅周辺に新たな公益施設を整備します。			
具体的な施策・事業					
施策・事業名	取組番号33	まちセンカフェ(まちづくりセンターを拠点とした市民団体による交流促進事業)	担当課	たつせがある課	
施策・事業の概要	地域住民、市民活動団体、市職員が語り合いながら、活動のつながりと広がりを生み出し、また、「まちづくりセンター」を気軽に便利な施設として活用し、人材、地域ニーズ、アイデアを発掘するため、カフェを開催します。				
指標	まちセンカフェ参加者数				
	基準値(H26)	実績値(H28)	実績値(H29)	実績値(H30)	
これまでの取組内容	延べ300人／年	延べ162人／年	延べ190人／年	延べ209人／年	
	H28	H28	H29	H30	
				目標値の達成状況	
				◎…実績値(H30)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(H30) △…実績値(H30)<基準値	
				R1(上半期まで)	
	カフェのように落ち着いた雰囲気の中で市民同士が気軽に出会い、交流するイベントを実施。長久手の歴史や里山に関する講座を開催した。 ・講座 9回 ・まちセンカフェの運営を市民団体のういっいの会に事業委託	カフェのように落ち着いた雰囲気の中で市民同士が気軽に出会い、交流するイベントを実施。身近な貧困の問題や里親に関する講座を開催した。 ・講座 9回 ・まちセンカフェの運営を市民団体のういっいの会に事業委託	カフェのように落ち着いた雰囲気の中で市民同士が気軽に出会い、交流するイベントを実施。長久手の歴史や社会的に孤立している人たちへの支援活動に関する講座等を開催した。 ・講座 10回 ・まちセンカフェの運営を市民団体のういっいの会に事業委託	カフェのように落ち着いた雰囲気の中で市民同士が気軽に出会い、交流するイベントを実施。今年度より、フォーアアップの場として、交流会を開催する。 ・講座 5回／10回(延べ108人参加) ・交流会 1回／2回 ・まちセンカフェの運営を市民団体のういっいの会に事業委託	